業　種

建設業
（道路舗装工事）

ICT活用事例

路面切削管理システム（ICT舗装工対応ユニット）導入による施工品質の向上と省力化

活用のきっかけ

●公共工事においてICT施工の活用が標準化・推進される中、自社で対応可能なICT機器を保有しておらず、高精度な施工要求への対応や受注機会の確保が課題となっていた。
●従来の道路切削工事では、丁張り設置や深さ計測などの現場測定・管理作業に多くの人員と時間を要していた。

取 組 み 内 容

●路面切削機に後付けで装着可能な「ICT舗装工対応ユニット（切削管理システム）」を導入。
●GNSS（衛星測位システム）とマシンコントロール技術を活用し、設計データと切削深さ・位置情報をリアルタイムで連動・管理する体制を構築。

取組みの成果

●導入初年度において、国土交通省発注の道路舗装工事において、ICT舗装工による施工を完工し、ICT施工実績を確立。
●切削深さの自動計測・誘導により、施工機周囲での手動測定作業が大幅に削減され、作業員の安全性確保と省人化を実現。